

平成27年度 第15回東日本高校弓道大会県予選会要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
 2 後援 群馬県弓道連盟
 3 日時 男子：平成27年11月21日（土）8:20～8:40 受付(選手・顧問) 8:40顧問会議 9:00開会式
 女子：平成27年11月22日（日）8:20～8:40 受付(選手・顧問) 8:40顧問会議 9:00開会式
 ＊係職員・当番校は8時に集合し準備に当たること。
 4 会場 ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800
 5 種目 団体戦：各校2チーム以内(各チーム正選手3、補欠1)
 個人戦：団体出場者
 ＊補欠戦実施しない
 6 競技方法 3人立 立射 4射場
 団体戦予選：1チーム24射(各自8射)を行い、上位16チームを通過とする。
 団体戦決勝：1チーム12射(各自4射)のトーナメント方式とする。
 ＊同中の場合は1本競射を行い、勝敗を決定する。競射の1本目は替矢を使用する。
 →替矢は介添えが持ち入場。替矢は介添えから選手に手渡すが、その際に会話はしないこと。
 ＊5～8位決定戦のみ1チーム6射(各自2射)とする。
 →同中の場合は同順位とし、5～8位決定戦は6射のみとする。
 ＊決勝トーナメントの組み合わせは的中順とし、同中の場合は立順の早いチームを上位とする。
 ＊競射による決勝進出チームが複数ある場合も、立順の早いチームを上位とする。
 個人戦ー団体戦予選に於ける各個人の成績で、的中数により順位を決定する。
 ＊個人戦の射詰競射において、4連続的中後は8寸的を使用する。
 ＊選手は1年生と2年生とし、3年生に出場資格はない。
 試合順序
 ①団体予選1回戦、2回戦
 ②決勝進出16チームが決定しない場合は競射
 ③個人の順位決定(優勝は射詰とそれぞれ以外は遠近とする)
 ④団体決勝トーナメント1回戦(1チーム12射・各自4射)
 ⑤団体決勝トーナメント2回戦(1チーム12射・各自4射)
 ⑥5～8位決定戦(1チーム6射・各自2射)
 ⑦準決勝(1チーム12射・各自4射)
 ⑧決勝戦-第1.2射場(1チーム12射・各自4射) 3位決定戦-第3.4射場(1チーム12射・各自4射)
- ・3人立・立射・団体に限り時間制限をおこなう。
(5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格)
 - ・進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
(個人戦は一番遅い射手の弦音で号令をかける)
 - ・弦切れの場合、介添えが弓を張る(申し出があった場合は進行が張る)
 - ・試合を中断する場合、「次の打起しを待て」と号令をかける。
(取懸けを始めている選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする)
- 7 代表権 団体戦に於ける上位2校に与えられる。仙台市で3月19～21日に本大会実施。
 ＊団体戦1・2位をとっても代表権は1校1つとする。(男女は別)
 ＊代表権は団体戦のみで、個人戦にはない。
 ＊本大会に5人エントリーできない学校は、5人立ちの代表権は得られない。
 →上記の場合、代表権は5人立ちのみ下位より繰り上がる。
 ＊申し込み時点において団体が既定の人数(3人立ちは2人以上、5人立ちは3人以上)を満たさない場合は、上位大会への団体代表権は認められない。(全国高体連弓道競技規則)
 →上位大会への代表権が認められなくても表彰、参加料などにおいては団体扱いとする。
 8 表彰 団体1位 優勝カップ(持回り)、楯、賞状(前年度優勝校には、レプリカ贈呈)
 団体2位～3位 楯、賞状
 団体4位～8位 賞状
 個人1位～5位までトロフィー、賞状
 ＊昨年度団体優勝校「男子・市前橋」「女子・健大高」はカップの返還を返還する。
 9 参加料 1校1,500円(当日受付に払込むこと)
 10 参加申込 申込書に入力の上、11月12日(木)16:00(期限厳守)必着で下記宛メールしてください。
 申込先-高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
 ＊プロ編成は11月17日(火)13:30より前橋西高校で本部役員・地区常任理事により実施する。
 11 注意事項 ①ゼッケンを必ず持参し、立ち順番号に合わせて右腰前につけること。
 ②引率顧問不在の場合は選手の参加は認めない。
 ③選手の交代は2回(予選・決勝を含む)認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。
 ④顧問の昼食については、当日受付で各自申し込む。
 ⑤会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。
 ⑥弓具には記名しておくことが望ましい。(忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく)
 ⑦服装-弓道着(白)、袴、白足袋(ゴム底使用禁止)-制服または学校指定体操着、白靴下
 ⑧貴重品の管理は各自で行うこと。
 ⑨第3控え後ろの通路での応援や選手への指導は禁止する。観客席では私語は慎むこと。
 ⑩大会当番は準備・仕事・片付けについて責任を持って遂行すること。
 ⑪追い越し発射は追い越した矢を無効とする。

備考「取懸け」とは…(早矢は取矢終了後)腰から手が離れた時点から取懸けが始まったとみなされる。
 「打起し」とは…膝から弓が離れた時点から打起しが始まったとみなされる。